

FUJIFILM

進化した検査で、安心をカタチに。



生化学自動分析装置 富士ドライケム NX500V

比色23項目 + 電解質3項目

DRI-CHEM



500V



おはなしできないから、体の声を聞かせて

動物たちはおはなしができないから、寄り添うようにして体の声を聞いてあげたい。

飼い主さんは不安だから、できるだけ早く安心させてあげたい。

そんなドクターの優しさに応えて進化した、「NX500V」。

いままで以上に、早くて確かな診断をサポート。

安心をカタチにする、富士ドライケムのちからです。

富士ドライケム **NX** 500V の特長

CRP測定

LIP測定

処理能力の向上

自動希釈機能

タッチパネル

微量検体量検査

ランダムアクセス

ネットワーク



ほしい。

すぐに安心

素早い検査で
診断までの時間を
最小限に。

富士ドライケム

3つの安心

簡単で安心

多忙な中でも
シンプル操作で
確実な測定を。

安全で安心

微量検体検査と
接触リスクの少ない
廃却ボックスでより安全な
ワークフローを。

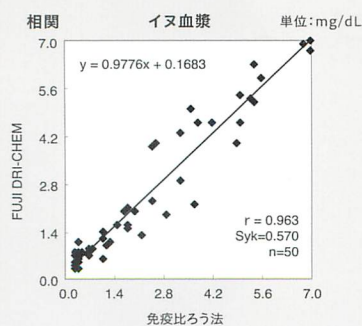
より確かな「安心」を届ける、NX500Vの充実機能

CRPなどの重要項目が簡単に測定可能。処理能力もさらに向上し、よりスピーディーな検査を実現しました。微量検体検査で動物への負担を軽減し、感染リスクを低減した廃却ボックスの採用で測定者の作業をより安全に。「安心」につながるさまざまな機能を充実させました。



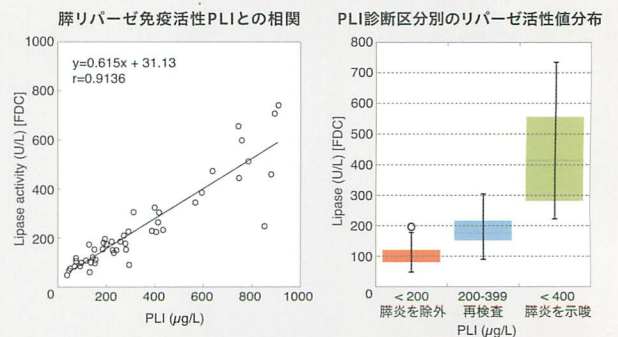
イヌCRPが測定可能 結果は数分でプリントアウト

専用の装置でなければ測定できなかったCRPが、これ一台で測定可能に。手間がかからず、生化学項目も同時測定だから検査時間を短縮できます。



イヌLIPも簡単測定 迅速な診断をサポート

膵炎診断に有用なリパーゼ活性(LIP)も簡単に測定でき、その場ですぐに結果をプリントアウト。迅速な診断をサポートします。



引用: J.Vet.Med.Sci.73(11):1481-1483, 2011 石岡 亮己
J-vet vol.291 2011.6 pp13~15, pp25~29

処理能力の向上で 多項目を素早く測定

すぐに
安心

「富士ドライケム4000V」比で170%となる128テスト/時の処理時間を実現。測定方法が異なる比色23項目/電解質3項目の検査を、スピーディーに測定します。



検査中でも手軽に追加できる ランダムアクセス機能

簡単に
安心

測定中でも検査項目を手軽に追加できる、ランダムアクセス機能が付いて、検査がより簡単に。



自動希釈機能で 測定準備がより簡単に

簡単に
安心

分注・混和など、手作業だと手間のかかる希釈作業を自動化。希釈カップと希釈液をセットするだけで、事前に設定した倍率で自動希釈。簡単に測定準備ができます。



ロット間の補正も簡単 カード式キャリブレーション

簡単に
安心

わずらわしいロットごとの補正作業は不要。スライドと同梱されている QCカードを本体に読み込ませるだけで、ロット間差が補正できます。(CRP、NaKClを除く)



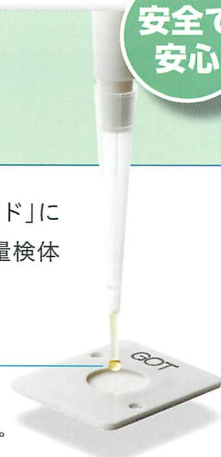
小さな動物にやさしい 微量検体量検査

安全で
安心

完全ドライな「多層フィルム式スライド」により、比色でわずか10 μ L/テスト。微量検体はピペット操作で測定ができます。

10 μ L/テスト

※電解質 (Na-K-Cl) は3項目同時測定で50 μ Lです。



接触リスクを最小限に抑える 廃却ボックス

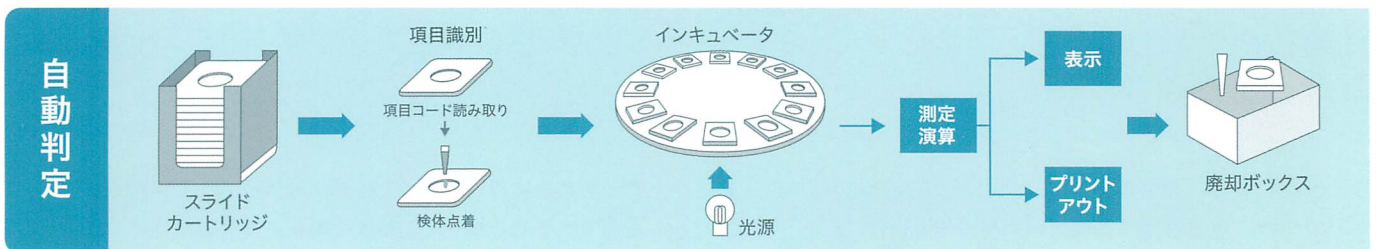
安全で
安心

使用済みのスライドチップは廃却ボックスへ自動落下。検体との接触リスクを軽減するために細心の注意を払っています。



3ステップでシンプル測定 見やすい画面で操作性もアップ

スライドをセットしてから測定するまではたったの3ステップ、
スタートキーを押した後は測定結果を待つだけの、シンプルな操作を実現しました。
表示画面には液晶タッチパネルを採用し、使いやすさにこだわりました。



直感操作のタッチパネル

5.7インチVGA (640×480ピクセル)

操作画面はシンプルにし、操作画面の使いやすさにこだわりました。ストレスフリーな操作を行えます。測定結果は参考基準範囲と共にカラーで一覧表示され、ひと目で正常値・異常値の判断が可能です。

▼ シンプルな操作画面



▼ 把握しやすい測定結果画面

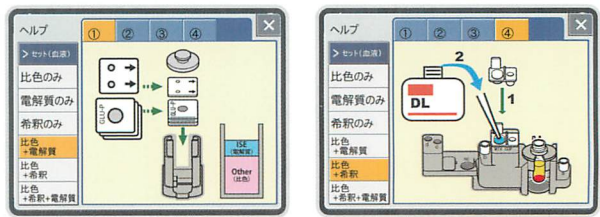


▼ 選べる表示モード



操作画面を1検体の測定と結果表示に絞り込んだベーシックモード、測定中のテストのステータスを確認できるアドバンスモードの2つを用意。使い勝手に合わせてお選びいただけます。

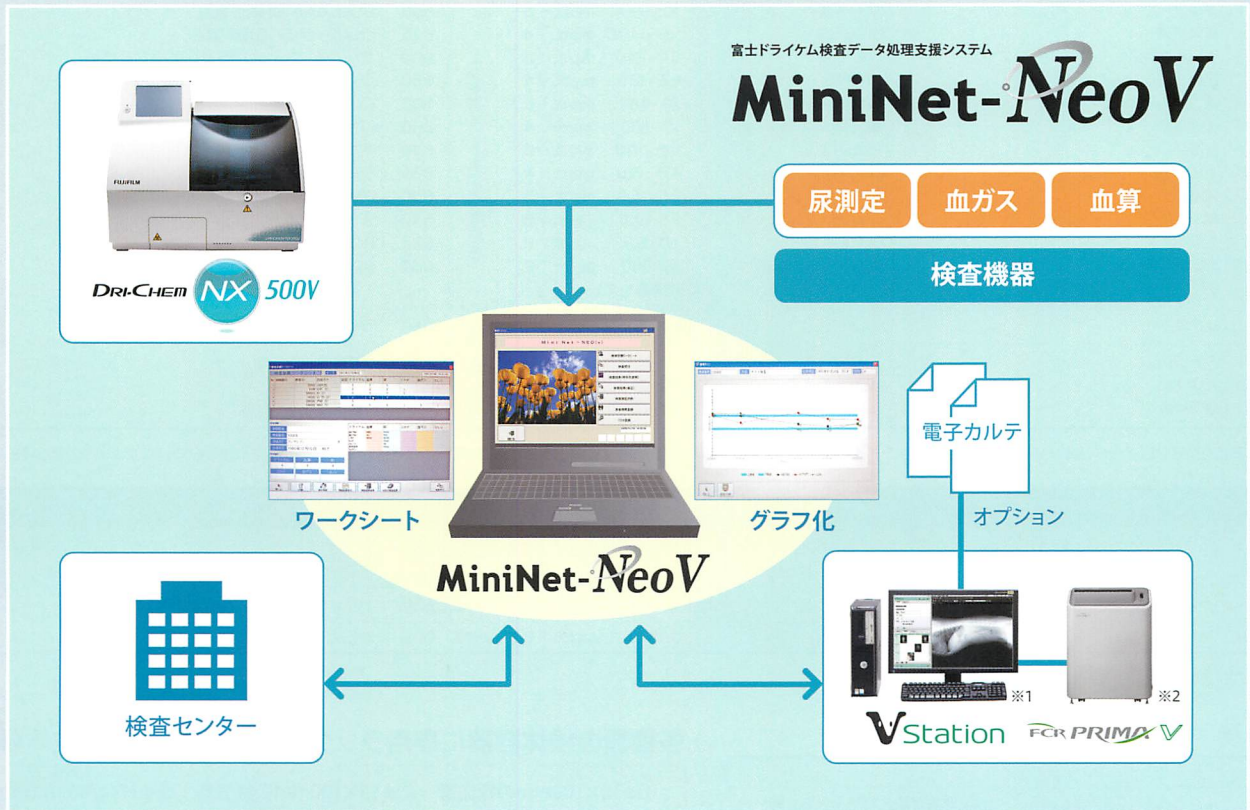
▼ 充実のHELPメニュー



使い方、トラブルシューティング、保守の各手順を図解入りで解説。簡単に扱うことが可能です。



検査データを自動集計・一元管理。
測定後すぐに保存し、いつでも活用できます。



※1 V Station 薬事販売名:富士コンピューテッドラジオグラフィ CR-IR355V型 動物用薬事承認番号:18消安第8058号
※2 FCR PRIMA V 薬事販売名:富士コンピューテッドラジオグラフィ CR-IR391V型 動物用薬事承認番号:21動薬第1361号レーザークラス クラス1(IEC60825)

- NX500V、MiniNet-NeoVとの接続によりオーダーリングが可能
- 院内検査機を6台まで接続可能(オプション)
- データバックアップ機能搭載
- 検査センターへの依頼、データ回収が可能
- 検査項目のグラフを5項目まで一度に表示可能

検査結果を見たい時に素早く対応

検査伝票、カルテ確認などの手間が解消します。

インフォームド・コンセントに有効

病状や治療方針を説明する際、グラフ化した時系列データの提示などによって、より理解を得られることが期待できます。

富士ドライケムスライド

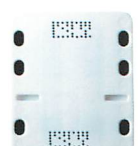
● 比色法スライド (酵素・一般化学・免疫)

1回の反応に必要なドライ状態の試薬、各種機能性部材で構成。検体中の酵素類や一般化学成分を比色法で定量する多層フィルム式スライドです。



● 電極法スライド (電解質)

1枚のスライドにNa-K-Clそれぞれの多層フィルム電極を内蔵。検体中の電解質を電極法によって定量するスライドです。



奥行き
360mm

検査項目とスライド①

分類	検査項目		検体別スライド品名	測定範囲		測定時間(分)	測定方法	測定波長(nm)	測定原理
	項目名		血清・血漿用						
酵素	1	γ-グルタミルトランスペプチターゼ	GGT-PⅢ	10~1200	U/L	5	レート法 反応初速度法	400	γ-グルタミル-p-ニトロアニリド基質法
	2	グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ	GOT/AST-PⅢ	10~1000	U/L	4		650	L-アスパラギン酸ナトリウム基質・ロイコ色素法
	3	グルタミン酸ピルビン酸トランスアミナーゼ	GPT/ALT-PⅢ	10~1000	U/L	4		650	L-アラニン基質・ロイコ色素法
	4	クレアチンフォスフォキナーゼ	CPK-PⅢ	10~2000	U/L	4		540	クレアチンリン酸基質・ホルマザン色素法
	5	乳酸脱水素酵素	LDH-PⅢ	50~900	U/L	2		540	乳酸基質・ホルマザン色素法
	6	アルカリフォスファターゼ	ALP-PⅢ	50~3500	U/L	4		400	p-ニトロフェニルリン酸基質法
	7	アミラーゼ	AMYL-PⅢ	10~1800	U/L	5		400	4,6-エチリデンG-7PNP基質
	8	ロイシンアミノペプチターゼ	LAP-P	10~500	U/L	4		400	L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質法
生化学検査 一般化学	1	グルコース	GLU-PⅢ	10~600	mg/dL	6	エンドポイント法 比色終点法	505	GOD・4AA・DHN色素法
	2	尿素窒素	BUN-PⅢ	5.0~140.0	mg/dL	4		625	ウレアーゼ・BCG指示薬法
	3	クレアチニン	CRE-PⅢ	0.2~24.0	mg/dL	5		600	クレアチンデヒミナーゼ・BPB指示薬法
	4	尿酸	UA-PⅢ	0.5~18.0	mg/dL	4		650	ウリカーゼ・ロイコ色素法
	5	総コレステロール	TCHO-PⅢ	50~450	mg/dL	6		505	COD・ロイコ色素法
	6	中性脂肪	TG-PⅢ	10~500	mg/dL	4		650	LPL・ロイコ色素法
	7	総ビリルビン	TBL-PⅢ	0.2~30.0	mg/dL	6		540	アゾビリルビン法
	8	カルシウム	Ca-PⅢ	4.0~16.0	mg/dL	4		625	クロロフォスフォナゾⅢ法
	9	無機リン	IP-P	0.5~15.0	mg/dL	5		650	PNP・ロイコ色素法
	10	総タンパク	TP-PⅢ	2.0~11.0	g/dL	6		540	ビウレット法
	11	アルブミン	ALB-P	1.0~6.0	g/dL	6		625	BCG法
	12	アンモニア	NH ₃ -PⅡ (血漿用)	10~500	μg/dL (窒素量として)	2		600	BPB指示薬法
	13	マグネシウム	Mg-PⅢ	0.2~7.0	mg/dL	4.5	レート法	650	グリセロールキナーゼ・ロイコ色素法
電解質	1	ナトリウム	Na-K-Cl	75~250	mEq/L	1	イオン 電極法 選択	電位測定	メチルモネンシン
	2	カリウム		1.0~14.0	mEq/L				バリノマイシン
	3	クロール		50~175	mEq/L				4級アンモニウム塩

重要 富士ドライケムスライドは、ヒト用に開発されたものであり、動物種によって測定結果が異なる場合があります。詳細につきましては、弊社担当までご相談いただくようお願い致します。

検査項目とスライド②

分類	検査項目		検体別スライド品名	測定範囲		測定時間(分)	測定方法	測定波長(nm)	測定原理
	項目名		血清・血漿用						
生化学検査 酵素	1	リパーゼ	v-LIP-P	10~1000	U/L	5	レート法	650	トリオレイン基質・ロイコ色素法
	2	CRP	vc-CRP-P	0.3~7.0	mg/dL	5	レート法	505	ホモジニアス EIA法

注:v-LIP-P及びvc-CRP-Pは動物用医薬品です。

■ 主な仕様

測定方式	シングルマルチ測定方式
処理能力	比色120テスト/時*1 比色・電解質混合128テスト/時
測定可能項目	比色23項目 電解質3項目
インキュベータ数	比色12 電解質1
測定時間	比色 2~6分/テスト電解質 1分/テスト
検体の種類	血漿、血清、全血(電解質Na-K-Clのみ)
測定検体量	比色10μL/項目 電解質50μL/3項目
データ保存数	最大100検体
サンプリング方式	逐次自動点着方式
ロット補正方式	QCカードシステム
電源	AC100V±10V 50/60Hz 2.5A
寸法	W470×D360×H420mm
重量	24kg

*1 酵素項目スライドのみを測定した場合の最高処理能力/時

添付付属品 ●スライドカートリッジ ●ランプ ●プリント用紙
●ペーパー軸 ●電源ケーブル ●10μLピペット

多種類の検体容器に専用ラックで対応(使用出来る検体容器)

- ①φ16×100mmの採血管 ②φ13×100mmの採血管 ③φ13×75mmの採血管
④富士チューブ1.5mL ⑤富士チューブ0.5mL ⑥サンプルカップ2mL

オプション

小型遠心分離機

AcNo-3
アクノスリー



電解質用ピペット



■ ラインアップ

	電解質測定機能付	自動希釈機能付	一般名称	薬事販売名	薬事承認番号
NX500V	●	●	臨床化学分析装置	富士ドライケム NX500iV	24動薬第2235号
NX500sV	—	●	臨床化学分析装置	富士ドライケム NX500sV	24動薬第2236号

●本カタログの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。装置を正しく使うために、必ず取扱説明書をお読みください。

FUJIFILM

製造販売業者
富士フィルム株式会社

販売業者
富士フィルムメディカル株式会社 POCT部
〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-30 TEL. (03) 6419-8035(代)

<http://fms.fujifilm.co.jp>



富士フィルムメディカル株式会社は、
個人情報の保護に全社をあげて
取り組んでいます